

めとてラボアーカイブプロジェクト

〇〇〇年後も

私たちの生活やことばを
残していくために

ゼミ受講生を募集します。

応募締切

8.20 ③水 **13:00** まで

対 象

ろう者 / 難聴者 / コーダ / ソーダ
18歳以上で、裏面記載のプログラム全てと、勉強会に参加できる方

定 員

5 名 (面接あり)

めとてラボ アーカイブプロジェクトとは

視覚言語（日本の手話）で話す人々が主体となり、一人ひとりの感覚や言語を起点とした創発の場（ホーム）をつくることを目指し、活動を展開する「めとてラボ」のプログラムのひとつです。

このプログラムでは、視覚言語で生きる人々の日常にある生活文化を耕していくため、また、私たちの生活やことばを遠い未来まで残していく、この豊かさをひろく伝えていくために、主にろう者の家庭で撮影されたホームビデオを起点として、様々な人々の生活や言語を探索し、アーカイブしています。

このたび、アーカイブプロジェクトの取り組みに関心のある方を対象にゼミ形式のプログラムを実施します。アーカイブや企画運営について学び、生活や言語を未来に残す取り組みについてともに考え、実践してみませんか。

手話でのご案内
あります



参加することで得られること

- 1 生活や言語を未来に残す取り組みに関わることができる
- 2 アーカイブを残すために必要な知識や技術を学ぶことができる
- 3 映像・アーカイブを通して仲間と対話し、記憶を共有できる

申し込みについて

参加条件

ろう者 / 難聴者 / コーダ / ソーダ

18歳以上で、右記のプログラム全てと勉強会※に参加できる方

※勉強会は2ヶ月に1回程度、ゼミ受講生と日程を相談・調整した上で、対面（5005）またはオンラインで実施予定です。

定員

5名程度（面接あり）

※面接は対面（5005）・オンラインいずれも対応可能です。日時は募集期間以降個別にご連絡いたします。

参加費

無料 ※会場までの交通費は自己負担です。

申込締切

8.20（水）13:00 まで

右のQRコードからお申し込みください。



<https://forms.gle/EVTCbBL8fBgeEpX39>

※個人情報は厳重に管理し、本事業の運営および案内のみに使用します。

お問い合わせ

めとてラボアーカイブプロジェクト担当

MAIL ooo.institute@gmail.com



プログラムについて

本プログラムでは、アーカイブをめぐる公開勉強会と、ゼミ受講生のみでじっくり議論や相談ができる勉強会（以下に掲載のプログラム以外）の2つを用意しています。双方の場に参加することで、知識を深めながら、自分の実践へとつなげていく方法を見つけます。

ゼミ受講生のみ 『キックオフ会』

2025. 9.28（日） 14:00~16:00

会場 5005

ゼミ受講生の紹介、めとてラボの紹介、これまでのアーカイブプロジェクトの取り組みや今後の目的について共有する。

一般公開 『場づくりについて学ぼう』 講師 松本 篤氏 NPO法人remoメンバー AHA! 世話人

2025. 10.18（土） 14:00~16:00

会場 5005

これまでさまざまな地域で8mmフィルム収集や上映会の企画等を手掛けてきた松本篤さんから、場の設計や映像の活用方法等について学ぶ。

一般公開 『ホームビデオ鑑賞会@高架下空き倉庫』

2025. 11.22（土） 9:00~18:00

会場 高円寺 高架下空き倉庫

鑑賞会を進める運営メンバーをサポートしながら、場の雰囲気を感じ、場づくりのイメージを深める。開催時間のうち2時間程度の予定。

一般公開 『肖像権やデジタルアーカイブについて知ろう』 講師 近日公開

2025. 12.20（土） 14:00~16:00

会場 5005

映像を集める際に知っておきたい法律やデジタルアーカイブの基本的な考え方について学ぶ。

ゼミ受講生のみ 『ホームビデオ鑑賞会@リハーサル』

2026. 1.17（土） 10:00~12:00

会場 5005

2月7日のホームビデオ鑑賞会に向けて、当日の流れや発表内容を確認するためのリハーサルを実施する。

一般公開 『ホームビデオ鑑賞会@5005』

2026. 2.7（土） 14:00~16:00

会場 5005

ゼミ受講生が用意したホームビデオを上映し、実際に参加者と対話を行うことでアーカイブの面白さを実感する。

※プログラムは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

本事業は「東京アートポイント計画」として実施しています。東京アートポイント計画は、社会に対して新たな価値観や創造的な活動を生み出すためのさまざまな「アートポイント」をつくるために、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が、地域社会を担う NPO とともに展開している事業です。実験的なアートプロジェクトをとらえて、個人が豊かに生きていくための関係づくりや創造的な活動が生まれる仕組みづくりに取り組んでいます。